

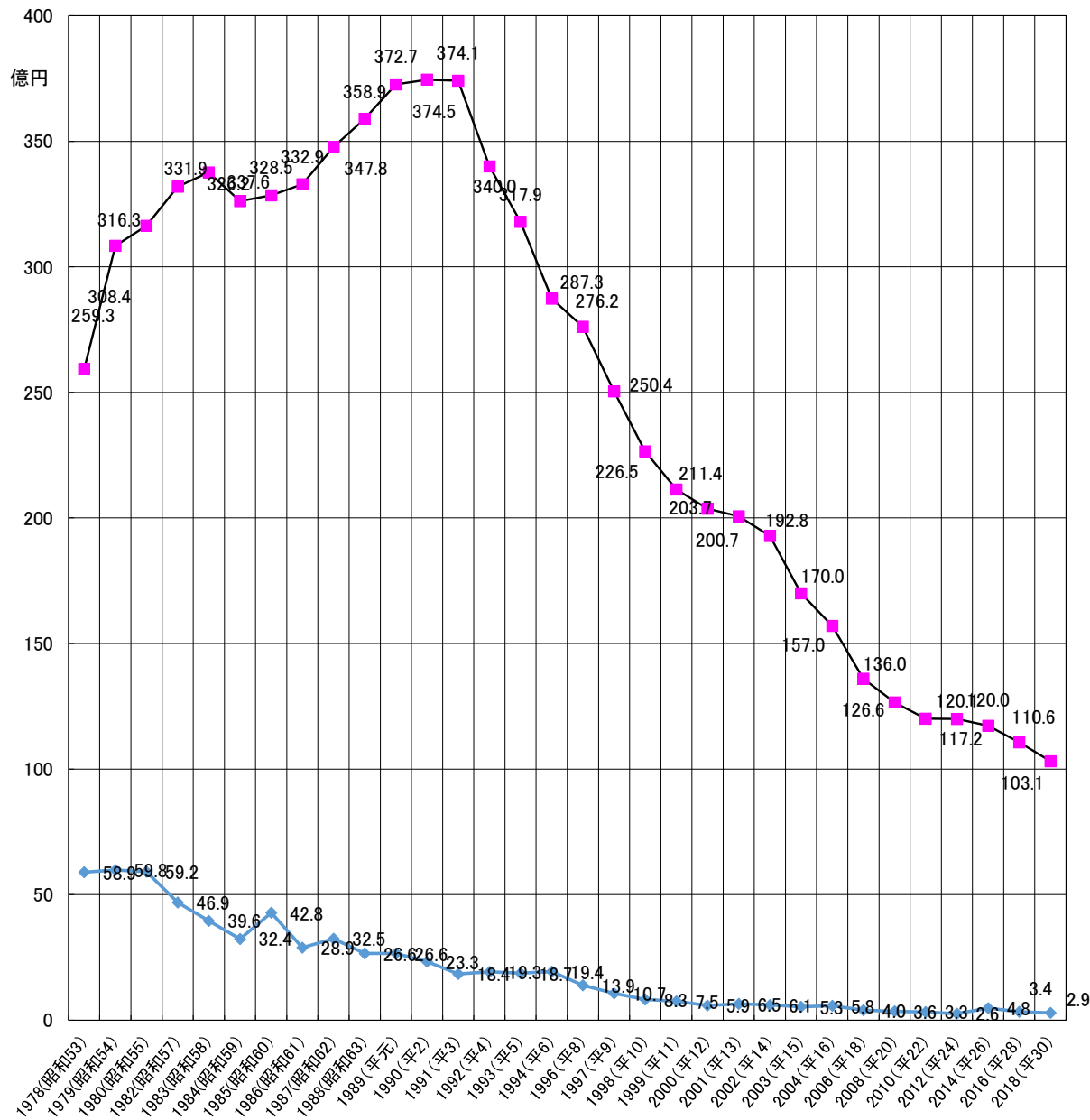
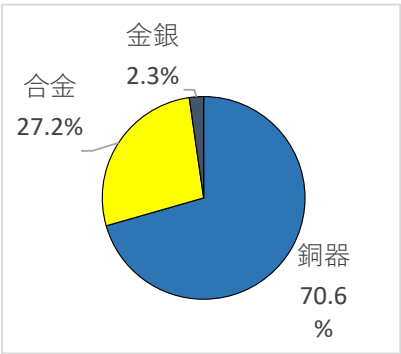
高岡の銅器・鉄器

【銅器・鉄器販売額の推移】

(単位:千円、%)

年	銅器(非鉄合金含む)		鉄器	
	販売額	前回比	販売額	前回比
2006(平18)	13,596,361	-	401,727	-
2008(平20)	12,663,332	93.1	364,220	90.7
2010(平22)	12,008,207	94.8	325,866	89.5
2012(平24)	12,000,720	99.9	261,688	80.3
2014(平26)	11,724,517	97.7	478,193	182.7
2016(平28)	11,069,684	94.4	341,982	71.5
2018(平30)	10,313,755	93.2	294,563	86.1

【銅器内訳】



## 高岡の銅器・鉄器

### 【銅器品種別販売額】 (単位:千円、%)

品種	2018(平成30年)		2016年(平成28年)		前回比
	販売額	構成比	販売額	構成比	
神 仏 具	4,936,102	47.9	6,132,706	55.4	80.5
室 内 置 物	362,968	3.5	334,982	3.0	108.4
花 器	425,418	4.1	311,387	2.8	136.6
屋 外 置 物	607,593	5.9	530,004	4.8	114.6
香 炉	283,846	2.8	308,649	2.8	92.0
茶 道 具	327,159	3.2	312,994	2.8	104.5
そ の 他	3,370,668	32.6	3,138,962	28.4	107.4
計	10,313,755	100.0	11,069,684	100.0	93.2

※その他…文具・小物、パネル、エクステリア製品、テーブルウェア、アクセサリ等。

### 【鉄器品種別販売額】 (単位:千円、%)

品種	2018年(平成30年)		2016年(平成28年)		前回比
	販売額	構成比	販売額	構成比	
室 内 置 物	59,279	20.1	81,872	23.9	72.4
文具・小物等	17,352	5.9	37,597	11.0	46.2
茶 道 具	117,193	39.8	116,886	34.2	100.3
そ の 他	100,739	34.2	105,627	30.9	95.4
計	294,563	100.0	341,982	100.0	86.1

※その他…神仏具、花器、屋外置物、香炉、パネル、エクステリア、テーブルウェア、アクセサリ等。

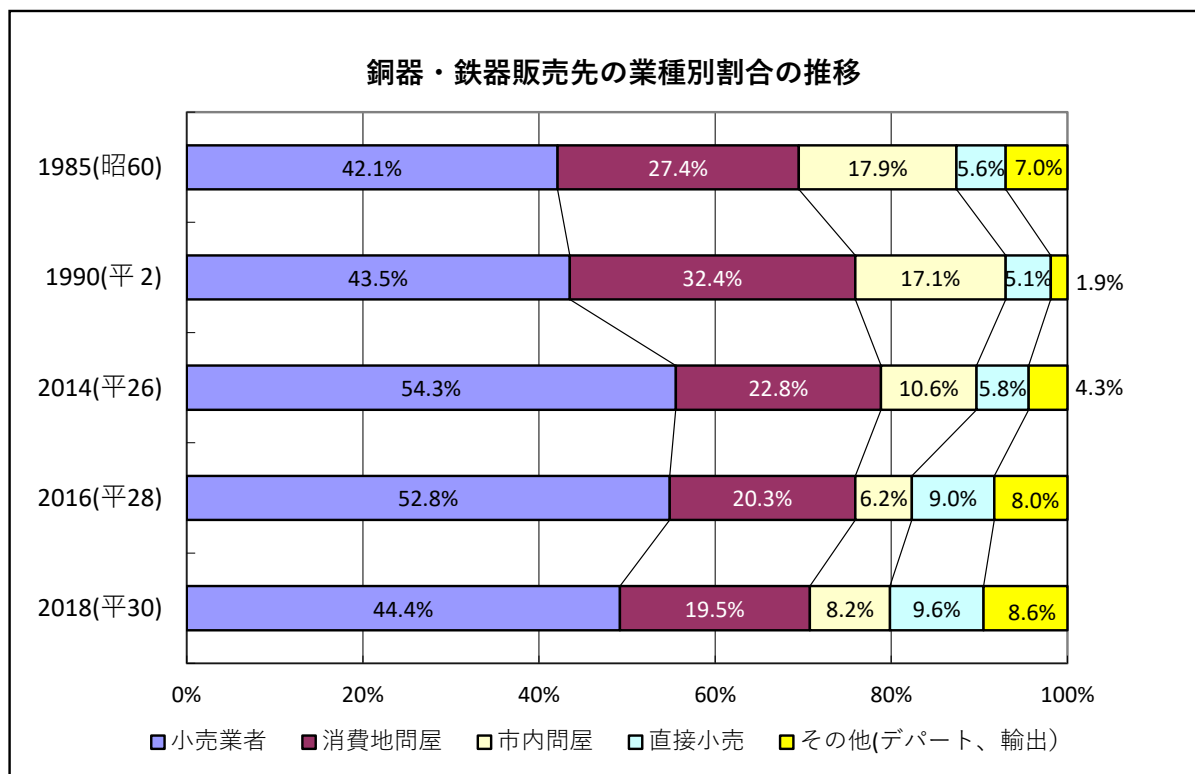
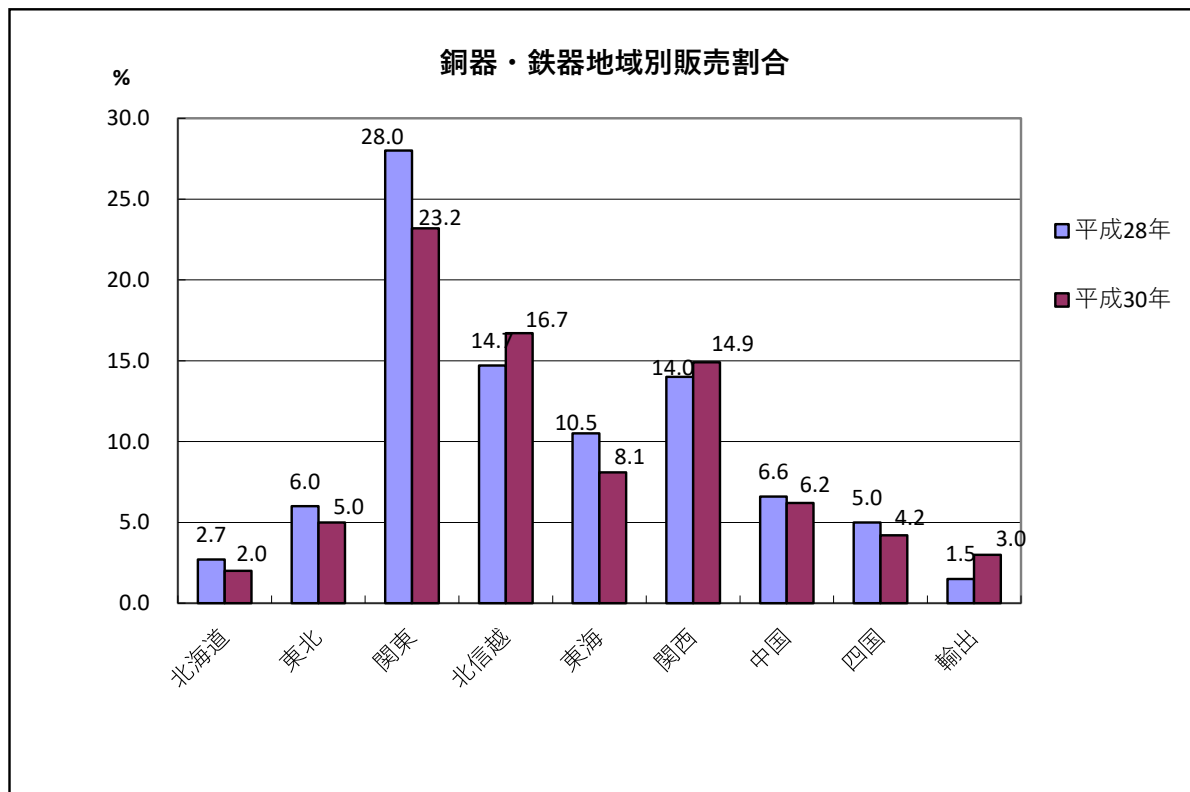
### 【銅器品種別販売額及び割合の推移】 (単位:億円、%)

品種	2018(平30)		2016(平28)		2014(平26)		1990(平2)		1985(昭60)	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
神 仏 具	49.4	47.9%	61.3	55.4%	73.4	62.6%	143.8	38.4%	121.6	37.0%
室 内 置 物	3.6	3.5%	3.3	3.0%	3.7	3.2%	52.2	13.9%	58.5	17.8%
花 器	4.3	4.2%	3.1	2.8%	3.6	3.1%	61.6	16.4%	51.5	15.7%
屋 外 置 物	6.1	5.9%	5.3	4.8%	5.5	4.7%	38.5	10.3%	26.6	8.1%
香 炉	2.8	2.7%	3.1	2.8%	2.7	2.3%	17.7	4.7%	16.6	5.1%
茶 道 具	3.3	3.2%	3.1	2.8%	2.0	1.7%	25.3	6.8%	21.7	6.6%
そ の 他	33.7	32.7%	31.4	28.4%	26.3	22.4%	35.4	9.5%	32	9.7%
計	103.2	100.0%	110.6	100.0%	117.2	100.0%	374.5	100.0%	328.5	100.0%

### 【鉄器品種別販売額及び割合の推移】 (単位:億円、%)

品種	2018(平30)		2016(平28)		2014(平26)		1990(平2)		1985(昭60)	
	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比	販売額	構成比
室 内 置 物	0.6	19.4%	0.8	22.9%	1.0	20.8%	12.3	52.8%	25.3	59.1%
文具・小物等	0.2	6.5%	0.4	11.4%	0.6	12.5%	4.9	21.0%	7.3	17.1%
茶 道 具	1.2	38.7%	1.2	34.3%	1.7	35.4%	3.0	12.9%	3.4	7.9%
花 器	0.4	12.9%	0.4	11.4%	0.5	10.4%	0.8	3.4%	1.7	4.0%
そ の 他	0.7	22.6%	0.7	20.0%	1.0	20.8%	2.3	9.9%	5.1	11.9%
計	3.1	100.0%	3.5	100.0%	2.4	100.0%	23.3	100.0%	42.8	100.0%

## 高岡の銅器・鉄器



## 高岡の銅器・鉄器

### 【鋳造法別事業所数と生産額】

○銅器

(単位:千円、%)

製法	2018年(平成30年)			2016年(平成28年)			前回比	
	事業所数	年間生産額	構成比(%)	事業所数	年間生産額	構成比(%)	事業所数	生産額
生 型	19	1,309,815	37.4	27	1,938,184	49.4	70.4	67.6
焼 型	4	13,803	0.4	5	62,826	1.6	80.0	22.0
双 型	4	65,342	1.9	6	129,780	3.3	66.7	50.4
ガ ス 型	6	405,892	11.6	14	650,174	16.6	42.9	62.4
蠟 型	2	4,104	0.1	1	7,761	0.2	200.0	
ロストワックス	7	306,480	8.8	7	230,407	5.9	100.0	133.0
金 型	3	33,164	0.9	1	158,098	4.0	300.0	21.0
そ の 他	12	1,360,613	38.9	11	745,109	19.0	109.1	182.6
計	57	3,499,213	100.0	72	3,922,338	100.0	79.2	89.2

※同一事業所で複数の製法を行っている場合は、事業所数を重複して計上した。

○鉄器

(単位:千円、%)

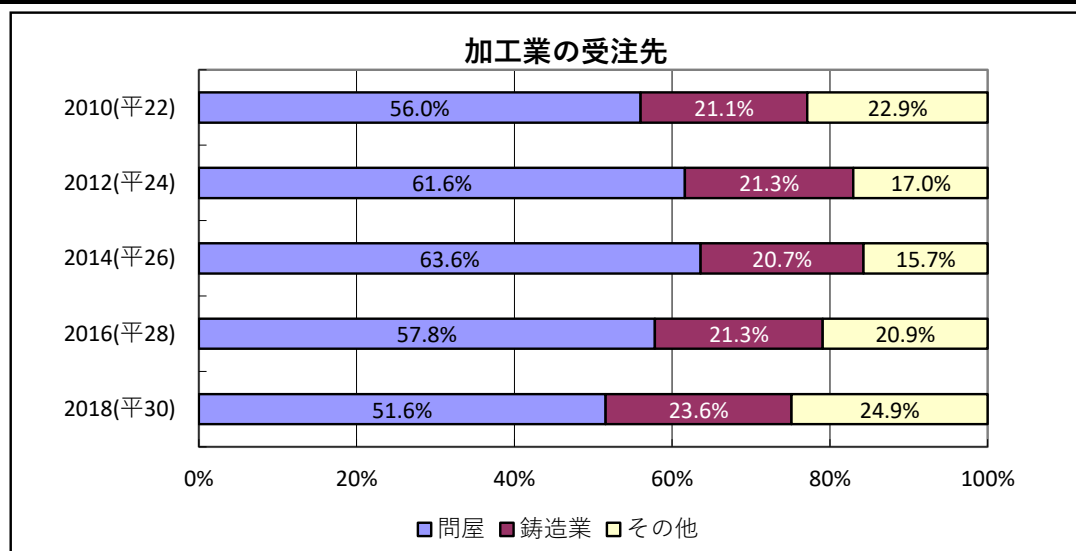
製法	2018年(平成30年)			2016年(平成28年)			前回比(%)	
	事業所数	年間生産額	構成比	事業所数	年間生産額	構成比	事業所数	生産額
生 型	2	54,400	47.8	2	47,000	47.4	100.0	115.7
双 型	2	49,813	43.8	2	36,283	36.6	100.0	137.3
そ の 他	2	9,600	8.4	3	15,798	15.9	66.7	60.8
計	6	113,813	91.6	7	99,081	84.1	85.7	114.9

※その他…ガス型、蠟型、ロストワックス等

### 【加工工程別事業所数と加工額】

(単位:千円、%)

品種	2018年(平成30年)			2016年(平成28年)			前回比	
	事業所数	加工額	構成比	事業所数	加工額	構成比	事業所数	加工額
溶 接	4	6,546	1.1	3	7,886	1.3	133.3	83.0
研 磨	13	92,380	15.2	15	114,152	18.5	86.7	80.9
彫 金	16	60,908	10.0	14	45,790	7.4	114.3	133.0
着 色	31	344,869	56.8	31	306,500	49.8	100.0	112.5
仕 上 げ	11	102,049	16.8	13	141,074	22.9	84.6	72.3
計	75	606,752	100.0	76	615,402	100.0	98.7	98.6



## 高岡の銅器・鉄器

### 【事業所数と従事者数】

#### ○問屋

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	56	59	61	125	135	94.9
従事者数(人)	517	564	555	1,400	1,599	91.7

(49)

(45)

(46)

※( )…アンケート回答社数

#### ○鋳造

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	50	60	67	151	164	83.3
従事者数(人)	445	483	617	1,573	1,750	92.1

(37)

(38)

(40)

・アンケート回答社数

	うち鉄器を扱う事業所	左のうち鉄器のみ
事業所数(社)	4	1
従事者数(人)	20	7

(4)

#### ○溶接

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	4	3	4	10	12	133.3
従事者数(人)	4	3	4	21	28	133.3

#### ○研磨

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	13	15	17	49	49	86.7
従事者数(人)	27	35	33	97	91	77.1

#### ○彫金

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	16	14	18	39	45	114.3
従事者数(人)	26	20	23	97	110	130.0

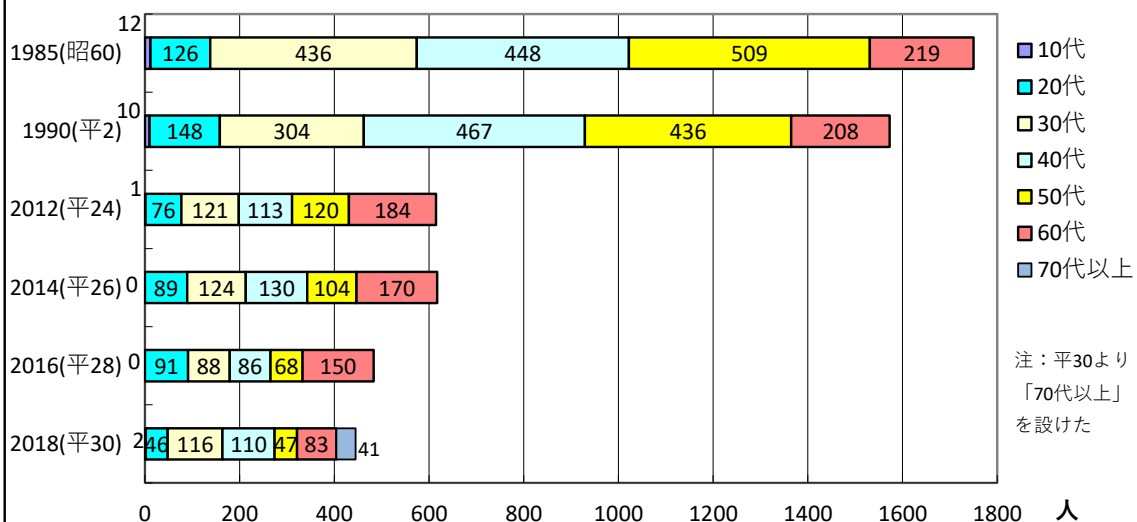
#### ○着色

	2018(H30)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	31	31	36	69	76	100.0
従事者数(人)	108	105	107	367	410	102.9

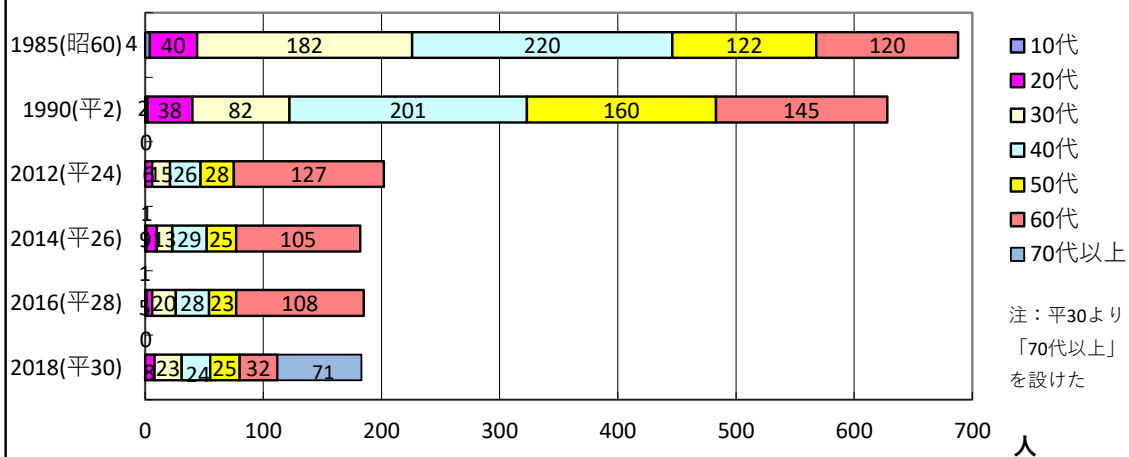
#### ○仕上げ

	2016(H28)	2016(H28)	2014(H26)	1990(H2)	1985(S60)	前回比(%)
事業所数(社)	11	13	9	18	22	84.6
従事者数(人)	18	22	15	46	49	81.8

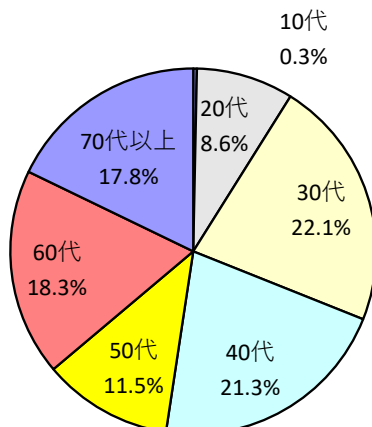
鑄造業従事者の年齢構成の推移



加工業従事者の年齢構成の推移

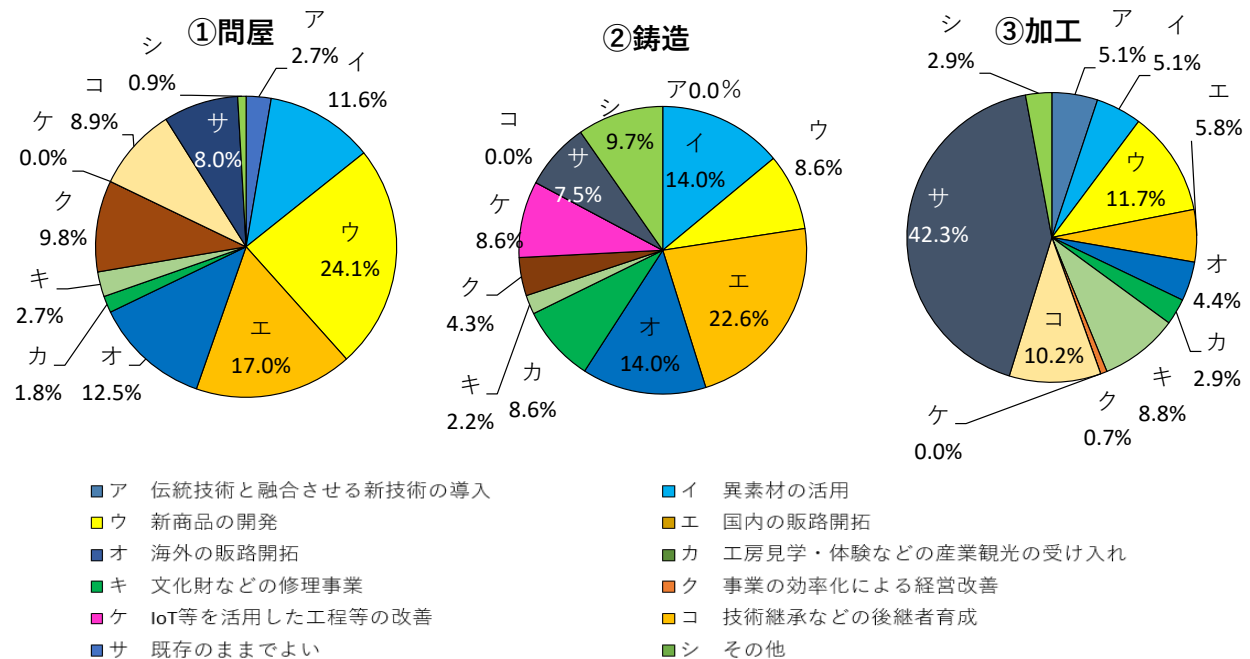


鑄造及び加工業従業者の年齢構成



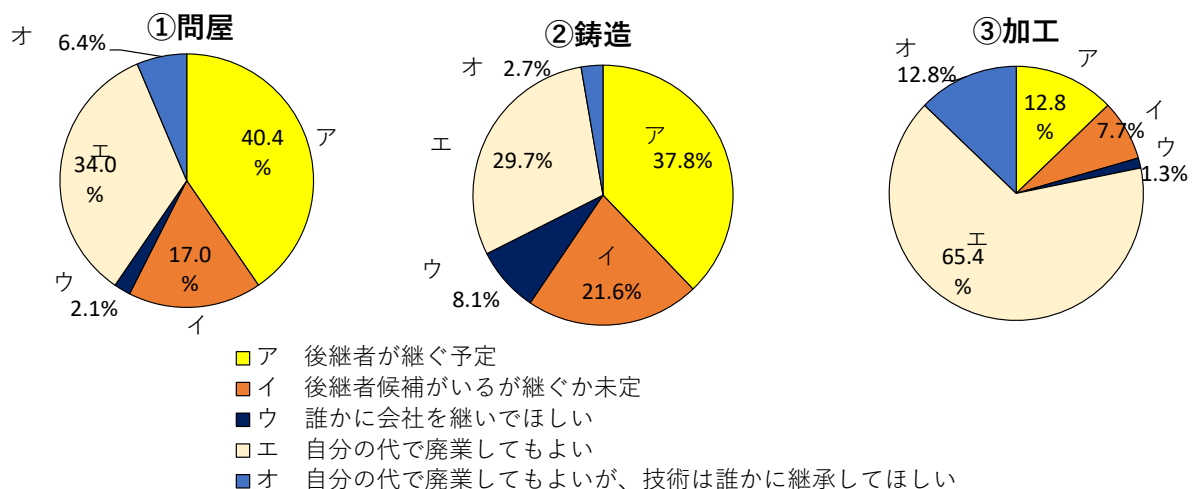
## 【意識調査について】

### 1 今後の方向性



問屋は、「新商品の開発（24.1%）」「国内の販路開拓（17.0%）」「海外の販路開拓（12.5%）」となり、新しい顧客の開拓と、新しいターゲットに寄り添った商品の開発に関心が強いと推測できる。鑄造は、「国内の販路開拓（22.6%）」「海外の販路開拓（14.0%）」となり、鑄造事業者自らも販路開拓に力を入れていく傾向がみられる。加工は、「既存のままでよい（42.3%）」との回答が高いが、その理由に高齢であることをあげる事業者もあった。

### 2 後継者について



問屋と鑄造は、「後継者が継ぐ予定（40.4%、37.8%）」との回答が4割近くであった一方、残り約6割は後継者不在の状態であった。加工は、「自分の代で廃業してもよい（65.4%）」の回答割合が高く、後継者不足が問題となっている。その理由として、需要が少なく採算が合わないために若い担い手が集まらないのではと考える事業者もあった。